

KSmeasure

膝の安定性を定量的に測定し、
十字靭帯の機能評価が可能。



SIGMAX

KSmeasure

十字靭帯機能検査機器

ケーエスメジャー



 SIGMAX

膝の安定性を 定量的に測定し、 十字靭帯の 機能評価が可能。

軽量かつコンパクト。
デジタル表示で見やすく、
操作もシンプルな設計。



KSmeasure

用途

膝関節における脛骨の前方
または後方動揺性を評価し、
十字靭帯の検査に用いる。

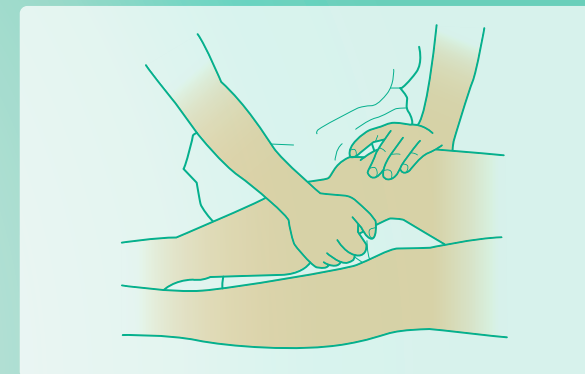


計測原理の概要

ラックマンテストの原理を踏まえ、
定量的な測定を実現しました。

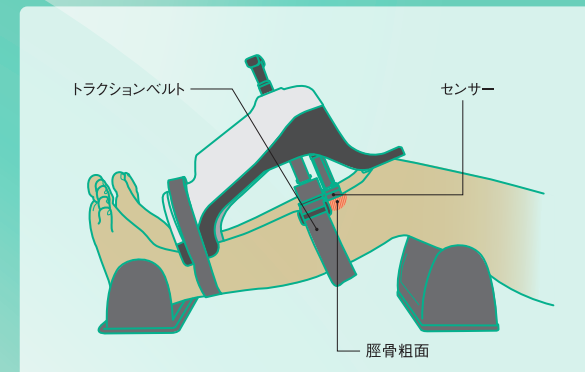
ラックマンテストとは、膝前十字靭帯損傷における、もっとも有用な理学的
診断方法であり、脛骨の前方移動量により、その診断を行なうものです。
KSメジャーはその原理を応用しており、ハンドルを引くことでラックマンテスト
と同様の負荷をかけ、脛骨の前方移動量を脛骨粗面部にあたるよう配置
したセンサーにて定量的に評価することが出来ます。

●ラックマンテスト



検者による徒手的な検査方法。

●KSメジャーでの測定



デジタル表示にて、定量的な評価が可能。

操作手順

手順1 膝置き台と足置き台を設置します。

手順
1

被験者を寝かせ、足の下に写真の
ように膝置き台と足置き台を置
き、膝屈曲角度がおおよそ20～
30°程度になるように位置を調整
します。



手順2 被験者の足へ装置を装着します。

手順
2

被験者の足へ装置の位置を合わ
せ、足首を下肢固定ベルトによ
って固定し、下腿をトラクション
ベルトによって固定します。
(パテラ接触部は膝中心、足首固
定部は足首中心にあたるように本
体の位置調整を行います。)



手順3 電源を入れ計測を開始します。

手順
3

電源スイッチを長押しし、[スタン
バイ準備画面]で荷重ハンドルを
操作して徒手の弛緩性評価測定
を行います。測定中に荷重がラッ
クポイントで示す荷重に達すると、
ブザーを鳴らし変位量の表示を保
持します。



注意事項

使用後は、必ず電源をOFFにしてください。本品の性能の維持、安全性の確保のために、保守点検マニュアルに記載されている終業
点検を必ず行ってください。異常が認められた場合はただちに使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者まで連絡してくだ
さい。(本品の機能が発揮されません。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。)使い切った乾電池はすくに取り出してくだ
さい。機器を一定期間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。(乾電池の液漏れによる怪我や周囲汚損の原因になります。)

膝の安定性を 定量的に測定し、 十字靭帯の 機能評価が可能。

軽量かつコンパクト。
デジタル表示で見やすく、
操作もシンプルな設計。



KSmeasure

用途

膝関節における脛骨の前方
または後方動揺性を評価し、
十字靭帯の検査に用いる。



特長

視認性の良いデジタル表示

視認性の良いデジタル画面で、荷重と移動量をリアルタイムに表示します。また、設定された荷重時と最大荷重時における4点の移動量をラップ単位で表示します。(測定範囲 0~45mm / 分解能0.1mm)
※荷重の単位は[N] (ニュートン)と[lbf] (ポンド)で設定切替可。



軽量・コンパクト設計

簡単に持ち運びが出来るよう、軽量・コンパクトな設計を採用しました。検査時の負担も軽減できます。
(長さ:380mm×幅:110mm×高さ:255mm)



キャリブレーションツールを同梱

いつでも正確な検査を行なえるよう、キャリブレーションツール(重さゲージ 30N)を同梱しております。
※キャリブレーション=校正、調整



シンプルな操作性

ボタンの少ない操作パネルですので、煩雑な操作は必要ありません。



操作性を考慮したデザイン

膝蓋骨にあたる部分の幅を狭くし、測定時に押さえやすく設計しています。また、患者様にあたる部分の角を少なくし、使用時の不快感を軽減するデザインを採用しました。



メモリー機能搭載

検査記録を最大24件まで保存することができます。また、付属のUSBケーブルを用いて、データをPCに移動し管理することが可能です。(CSV形式にて保存)



■ 製品基本構成



■ KSメジャー (本体、膝置き台、足置き台、重さゲージ(30N)、USBケーブル、付属CD-R、キャリブレーションブロック)

■ 別売品



■ トラクションベルト



■ 下肢固定ベルト

■ 標準セット

品番	製品名	1箱入数
260100	KSメジャー	1セット

※本体、膝置き台、足置き台、重さゲージ(30N)、USBケーブル、付属CD-R、キャリブレーションブロック

■ 別売品

品番	製品名	1箱入数
260201	トラクションベルト	1本
260202	下肢固定ベルト	1本

■ 製品仕様

製品名	十字靭帯機能検査機器 KS Measure KSM-100
一般の名称	十字靭帯機能検査機器 (JMDNコード:70102000)
類別	機械器具 24 知覚検査又は運動機能検査用器具
医療機器分類	管理医療機器 クラスII
特定保守管理医療機器	—
医療機器認証番号	223AHBZX00013000
効能又は効果	膝関節における脛骨の前方または後方動揺性を評価し、十字靭帯機能の検査に用いる。
本体寸法	長さ380mm×幅110mm×高さ255mm
本体質量	1.4kg
定格入力	単三形アルカリ電池(1.5V×4本)
電源に対する保護の分類及び形式	内部電源機器/BF形
使用環境条件	温度:10~40℃ 湿度:30~75%、結露しないこと 気圧:700~1060hPa



警告

本体の周辺での携帯電話、無線機器、電気メス、除細動器等、高周波を発生する機器、その他の医療機器等を近づけないこと。
(本体及び上記の機器に誤作動が生じるおそれがあるため)



禁忌・禁止

・医師が本体を使用することが適切でないと判断した患者には使用しないこと。
・本品は十字靭帯機能検査機器であり、この用途以外での使用はしないこと。

製造業者

株式会社 マーク電子

製造販売業者

日本シグマックス株式会社

本社：〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1

- 北海道営業所：〒060-0001 札幌市中央区北一条西13-4 TEL.011(222)3061
- 東北営業所：〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-3 TEL.022(298)0871
- 北関東営業所：〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-169-2 TEL.048(657)3950
- 東日本営業所：〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3210
- 南関東営業所：〒231-0023 横浜市中区山下町51-1 TEL.045(663)0261
- 中部営業所：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 TEL.052(219)0851
- 西日本営業所：〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36 TEL.06(6398)0290
- 中国営業所：〒732-0824 広島市南区的場町1-2-16 TEL.082(264)4701
- 四国営業所：〒790-0005 松山市花園町3-21 TEL.089(933)5515
- 九州営業所：〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-1 TEL.092(474)7821

※本製品に関するお問い合わせは、最寄りの各営業所までお願いいたします。

インターネットで日本シグマックスの情報をご覧いただけます。

日本シグマックスのホームページ <http://www.sigmax.co.jp/>

- 予告なく製品の仕様が変更になることがあります。
- カタログの写真と実際の製品とは、色などに違いがある場合があります。その点をご了承ください。
- 各製品は、付属の使用説明書・添付文書を必ずお読みになってからご使用ください。
- 各製品は、医師の指示に従って適切に使用してください。誤った使い方は怪我の原因となります。